

令和2年度事業総括 報告書

事業項目

1. いしなぐ福祉会事業について
2. そよ風の家事業について
3. そよ風の家（短期入所）事業について
4. いしなぐ（多機能型事業所）事業について
5. ピーターパン事業について

事業の総括（概要）

1. いしなぐ福祉会の事業について

事業項目

- | |
|---|
| 1.事業の目的 2.法人の事業 3.事業経営の基本理念 4.本年度事業の基本方針 5.組織図 6.役員及び評議員の定数 7.職員定数 8.理事会及び定時評議員会の開催 9.監査の実施 10.本年度の重点事項 11.事業経営の財資源に関する事項 12.業務分掌 |
|---|

事業実施等の概要

上記、いしなぐ福祉会の事業項目全般を踏まえ、特に大きな支障はなく実施・推進することができたと思慮する。

法人の事業、そよ風の家、そよ風の家（短期入所）、いしなぐ（多機能型事業所）の事業、ピーターパンの経営における財政面においては特に支障なく事業経営を推進することができた。

一方、本年度も世界中を震撼させる新型コロナ禍の中、感染拡大の波が事業所の近くまで押し寄せ利用者、職員、家族の協力で幸いにも利用者への感染はなくおおきな安心を得ることができた。又、事業所内外の諸行事等については、計画された行事・イベントなどが中止や延期などに見舞われることになった。

利用者の支援計画や個々のニーズに基づくサービス提供においては国、県が発出する緊急事態宣言を受け自粛する利用者も続出した。事業所の利用自粛に伴い、日常活動においては多少縮小されたが諸作業活動等の取り組みは大きな支障はなく活動を実施することができた。

重点事項に掲げた財政面においても特に支障はなく、予算の範囲で運営することができた。又、事業所の公的役割や人的・物的機能においては、毎年行われてきた地域の専門学校生（2校）の施設実習の受け入れが感染拡

大防止対策の為できず、学生の期待や利用者の楽しみをかなえることができなかつたこと、又、さをり織りボランティアの受け入れ・活動も制限され残念な結果となり、地域貢献等の減少となった。学生たちに対しては申し訳なく思われた。

そよ風の家とそよ風の家（短期入所）、グループホーム事業については、利用者のニーズと目的に沿った活動を推進することができた。又、本年度はインフルエンザの発症もなく、コロナ禍における感染対策に利用者、家族、職員の心掛けが感染者ゼロの成果を得ることができた。今後も支援・サービスの充実と健康管理を図っていきたい。

2.そよ風の家事業について

事業項目

| | | | | | | | | |
|--------|-------------|------------|-------------|--------|----------|--------|-------|----------|
| 1.基本方針 | 2.事業運営の重点事項 | 3.ゆとりある暮らし | 4.プライバシーの保護 | 5.健康管理 | 6.食事サービス | 7.安全管理 | 8.日課表 | 9.年間行事予定 |
|--------|-------------|------------|-------------|--------|----------|--------|-------|----------|

事業実施の概要

令和2年度、グループホーム「そよ風の家」入居者人数女子10人、男子4人、計14人が利用。

日中は全員が「いしなぐ」を利用し、日中活動を生活介護事業、就労継続支援B型事業を利用し、それぞれの利用者が充実した活動を行うことができたと思慮する。

ゆとりある生活を基本に、生活全般を支援するうえで個々のニーズや情緒面、利用者間への配慮が常に必要とされる。利用者皆がホームでの生活にも慣れ、安定した生活リズムにおいてそれぞれの生活が行われている中、時おり利用者間のトラブルなどもありながら気心が知れる仲間として共同生活を行っている。

又、支援体制として、世話人・生活支援員、夜間支援従事者、父母、事業所、医療機関との連携や毎月の職員会議を行いつつ、日常生活の支援を行うと共に健康面や清潔面においても、事業所での定期検診や個々の定期受診等の支援を行う。

休日の余暇活動では、地域行事への参加や買い物、育成会活動への参加はコロナ禍の為ほとんど行われず、ホーム内でのカラオケやドライブなどを楽しみながら過ごしている状況になった。

一方、入浴介助中に利用者が転倒事故にあい、本者・ご家族には謝罪を行うとともに多大な迷惑をおかけしたことに深くお詫びするとともに本者の

今後の健康をお祈りし、二度とこのような事故がないように努めていく所存でございます。

危機管理においては、災害避難訓練を定期に実施し、利用者の安全管理や防災器具等の自主点検に努めた。

3.そよ風の家（短期入所）事業について

事業項目

1.基本方針 2.事業運営の重点事項 3.事業内容 (1)住環境の提供 (2)食事管理 (3)健康管理 (4)服薬管理指導 (5)夜間の相談支援 (6)緊急時の対応(7)利用者の定員 4.支援職員体制 5.日課表 6.年間行事予定

事業実施の概要

短期入所事業については、グループホームと同様、本人を取り巻く諸事情におけるニーズを踏まえ、利用頻度や人数も増えている状況にあり、部屋の稼働率も一定し、有効に活用されたことと思います。

事業計画及び支援体制については、事業項目に沿って同性介護を基本とし、利用者の皆さんのニーズに沿った支援・サービスを提供し、一定の評価と目的に沿った利用がなされたものと思慮致します。

4.いしなぐ（多機能型事業所）事業について

事業項目

1.事業の目的

1.事業の目的

2.職員に関する事項

1 職員定数

職員の支援体制の連携強化に関する事項

1. 支援体制に関する事項

職員の資質向上に関する事項

1.施設長関係研修 2.職員、利用者支援関係研修
3.事務等関係研修、他

会議等に関する事項

1. 職員会議（毎月） 2.支援会議（毎月） 3.ケース会議（毎月）

- | |
|---|
| 4.各事業別事業計画 5.個別支援計画、6.個別支援記録 7.モニタリング 8.各班の支援計画、9.個別支援計画の検討、反省 |
|---|

3.利用者の支援に関する事項

- | |
|--|
| ① 理念に関する事項 ②個別支援計画に関する事項 ③雇用システム、人間関係、社会の仕組みに関する事項 ④職場実習に関する事項 ⑤防災・交通安全関係 ⑥重度利用者に対する支援 ⑦地域行事に関する事項 ⑧自立生活訓練・学習に関する事項 |
|--|

4.多機能型事業の内容

- | |
|--|
| 1.生活介護 2.就労継続支援B型 ①公園班（公園等管理作業、他）、②園芸班（園芸作業他） ③ 工芸班（木工作業、さをり織り作業） |
|--|

事業実施の概要

年間事業計画に基づき、上記項目の事業内容に沿った活動を特に支障なく実施することができた。

利用者支援に関しては、担当職員が作成した個別支援計画案を各作業班の職員、更に全職員で計画内容の検討を行い、サービス管理責任者の修正・確認を得て承認され作成される。その過程を得て作成された個別支援計画を全職員で共有して全体の支援・サービスを実施する。

三者面談については、新型コロナ禍の影響で行うことができず、書面での対応で支援計画の内容を共通理解し、支援・サービスの実施・活動を行うこととなった。

また、短期、長期の目標を掲げた、上半期、下半期のモニタリングも自粛する利用者が多く、十分に行うことができない状況となった。支援経過と目標達成などの評価等については主に支援会議で行うこととなった。

また、支援過程においては、個々の状況変化に応じて父母などとの連携を随時行い、支援内容の充実・向上に努めた。

生産活動全般については、活動の結果、予定した収入目標を達成し、工賃・賞与の支払いも予定（平均工賃 22,554 円）どおり支給することができた。

公園班、園芸班の外勤作業では、名護市などから委託された作業で、主に除草作業やトイレ清掃、ゴミ拾いなどハード面においても利用者、職員が一体となり個々のペースに配慮しながら取り組むことができた。

さをり織り作業、木工作業においては、製品の完成度が高く、充実した製品作りに努めることができた。完成した製品の販売についても自家販売や委託販売などを行うことができた。一方、本年度も名護市福祉まつりが「新型コロナウイルスの感染拡大防止」の影響で中止になったが年間の売り上げにおいては特に大きな差異はなく収支への影響はほぼなかった。

また、メモリアルパークの屋外管理作業は比較的ゆるやかな作業内容である為、さをり織り作業班、木工作業班、生活介護班が合同で作業を行っている。外に出ての作業を楽しみにするなど作業意欲等の向上にも繋がっている。また、委託金においては各班に配分されることによって個々の工賃が増え、働く喜びに繋がっている。

また、毎月1回活動されているさをり織りのボランティア取り組みについてもコロナ禍影響で活動が縮小され、皆さんには年間を通して作品作りの協力を頂くことができず残念な結果となった。

さをり織りボランティアの皆さんの活動においては、本年で13年余を経過し、沖縄県社会福祉大会においてその活動が認められ、沖縄県社会福祉大会大会長表彰を授与されることとなった。感謝でいっぱいであります。今後も継続して応援とご支援をお願いしたいと考えています。

生活介護事業においては、リハビリ、レク活動、歩行訓練・機能訓練や読み聞かせ、創作的活動等や、さをり織り作業への参加などの諸活動を行うとともに定期、または必要に応じ病院への引率を行うなど、比較的ゆるやかな日課を過ごしている。一方、創作的活動をとおして作られた封筒や小物作品が粗品として使われ収入を得ることができた。

特記事項（木工作品が大ヒット）

利用者が考案した「木製の手指消毒器：足踏み式消毒液ホルダー」がコロナ禍の感染予防作品として作成され、気品ある木製のアイデア商品が大ヒットし、現在までの制作販売数が200台を超えている状況である。又、一方では名護市役所や病院等々、名護市の全小学校へ各2台の寄贈を行い感謝され、地域貢献を行うことができた。

また、利用者の健康面においては、医師、看護師による定期訪問での健康管理も行い、充実した支援や、サービス活動ができたと思慮する。

5. ピーターパン事業について

事業項目

- | | | | |
|-----------|---------|---------|------------------|
| 1. 事業の目的 | 2. 支援方針 | 3. 利用日時 | 4. 日中一時支援サービスの内容 |
| 5. 月別行事計画 | | | |

事業実施の概要

事業開始から13年、令和2年度の利用登録者数18人、職員体制3人（常勤2人、非常勤1人）。

活動内容においては、学習指導、おやつ作り、屋外活動、送迎サービス、誕生会等を行い、利用者のニーズに沿って活動を行っている。

利用者の安全管理、健康管理等については、家庭との連携を行い、利用者への支援とサービス提供に努めることができた。

また、経営、運営面においても、利用人数の大きな変動もなく事業経営を行うことができ、障害児（者）をとりまく地域環境において一定のニーズに貢献できたことと思慮する。

今後も対象者の皆さんに有効利用して頂く為に、事業の啓発を図るとともに、家庭、学校、地域と情報共有に努め、個々の自立に役立つ支援体制とサービスの提供と充実を図っていきたい。

令和3年6月16日（水）

社会福祉法人いしなぐ福祉会

理事長 島袋紀男

1. 利用者に関する事項

① 入退所の状況（令和2年度）

本年度内における利用者の入退所の状況は、下記のとおりである。

| | 入 所 | 退 所 |
|---|-----|-----|
| 男 | 4 | 3 |
| 女 | 2 | 1 |
| 計 | 6 | 4 |

② 月別在籍状況（令和3年3月31日現在）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 男 | 31 | 30 | 31 | 30 | 30 | 30 | 30 | 29 | 31 | 31 | 31 | 32 |
| 女 | 30 | 30 | 30 | 29 | 30 | 30 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 | 31 |
| 計 | 61 | 60 | 61 | 59 | 60 | 60 | 61 | 60 | 62 | 62 | 62 | 63 |

③ 月別皆勤者数（令和3年3月31日現在）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 男 | 13 | 15 | 20 | 15 | 20 | 18 | 20 | 13 | 12 | 20 | 20 | 20 |
| 女 | 20 | 16 | 22 | 19 | 15 | 15 | 19 | 17 | 21 | 16 | 17 | 17 |
| 計 | 33 | 31 | 42 | 34 | 35 | 33 | 39 | 30 | 33 | 36 | 37 | 37 |

④ 退所者の状況（令和3年3月31日現在）

| | 就業 | 介護等給付費支給解除 | 介護等給付費支給変更 | 計 |
|---|----|------------|------------|---|
| 男 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 女 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 計 | 0 | 3 | 1 | 4 |

⑤ 年齢別状況（令和3年3月31日現在）

| | 18～25 | 26～30 | 31～35 | 36～40 | 41以上 | 計 |
|----|-------|-------|-------|-------|------|------|
| 男 | 6 | 1 | 3 | 0 | 22 | 32 |
| 女 | 5 | 3 | 2 | 0 | 21 | 31 |
| 計 | 11 | 4 | 5 | 0 | 43 | 63 |
| 割合 | 17% | 6% | 8% | 0% | 69% | 100% |

⑥ 原因別分類（令和3年3月31日現在）

| | 仮死 出産 | 難 産 | 熱性 疾患 | 先天性 疾患 | 周生 期異常 | 黄 疸 重症 新生 児 | 原因 不明 | 脳梗 塞 | 計 |
|---|----------|--------|----------|-----------|-----------|-------------------------|----------|---------|----|
| 男 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 26 | 2 | 32 |
| 女 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 0 | 26 | 0 | 31 |
| 計 | 0 | 0 | 0 | 9 | 0 | 0 | 52 | 2 | 63 |

⑦ 重複障害別分類（令和3年3月31日現在）

| | 肢 体 | 聴 覚 | 視 覚 | 言 語 | 内部 疾患 | てん かん | 精神 障 害 |
|---|--------|--------|--------|--------|----------|----------|--------------|
| 男 | 7 | 0 | 0 | 4 | 0 | 6 | 0 |
| 女 | 2 | 1 | 1 | 3 | 0 | 3 | 2 |
| 計 | 9 | 1 | 1 | 7 | 0 | 9 | 2 |

⑧ 地域別状況（令和3年3月31日現在、請求市町村地域別）

| | 名 護 市 | 金 武 町 | 本 部 町 | 宜 野 座 村 | 大 宜 味 村 | 今 帰 仁 村 | 恩 納 村 | 国 頭 村 | 東 村 | 計 |
|---|-------------|-------------|-------------|------------------|------------------|------------------|-------------|-------------|--------|----|
| 男 | 24 | 0 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 32 |
| 女 | 19 | 5 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 31 |
| 計 | 43 | 5 | 5 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 63 |

2. 職員に関する事項

① 職員研修（令和2年度）

《所内》

| 実施月 | 研修会名 | 講師 | 参加職種 | 参加人員 | 研修日数 | 研修内容 |
|-------|--------|----|-----------|------|------|--|
| R2 5 | 職員所内研修 | | 全職員 | 15人 | 1日 | 個別支援計画の検討 |
| R2 6 | 職員所内研修 | | グループホーム職員 | 2人 | 8日 | 作業体験 |
| R2 7 | 職員所内研修 | | グループホーム職員 | 2人 | 8日 | 作業体験 |
| R2 9 | 職員所内研修 | | 全職員 | 15人 | 9日 | 個別支援計画 モニタリング（上半期） |
| R2 10 | 職員所内研修 | | 全職員 | 15人 | 5日 | 各事業の上半期の反省、評価、見直し |
| R2 11 | 職員所内研修 | | 法人全職員 | 28人 | 1日 | きずき：自己研鑽の考察 |
| R3 2 | 職員所内研修 | | 全職員 | 15人 | 4日 | 令和2年度各事業の年度の反省、評価・令和3年度の事業計画の作成。検討 |
| R3 3 | 職員所内研修 | | 全職員 | | 9日 | 個別新計画 モニタリング（下半期） 令和3年度個別支援計画の作成、検討。 |

《県内及び県外》

| 実施月 | 研修会名 | 主催者 | 場所 | 日数 | 参加職種 | 参加者 | 研修内容 |
|------|--------------|------------------|-----------|----|------------------------|----------------------|---------|
| R2 4 | 職員全体会議 | 事業所 | 所内 | 1日 | いしなぐ職員 | いしなぐ全職員 | 年度初めの周知 |
| R2 4 | 職員全体会議 | 事業所 | グループホーム | 1日 | グループホーム職員 | | 年度初めの周知 |
| R2 6 | カンファレンス会議 | 浦添総合病院 | 浦添 | 1日 | 支援課長 | 宮城教綱 | ケース会議 |
| R2 7 | 北部圏域障害自立支援会議 | 北部保健所 | 北部保健事務所 | 1日 | 支援課長 | 宮城教綱 | 行政説明 |
| R2 7 | 強度行動障害支援者養成研 | 特定非営利活動法人ペア・サポート | 所内オンライン会議 | 2日 | 支援課長 職業指導員 職業指導員 | 宮城教綱 松田文代 大城貴洋 | 実践研修 |

| | | | | | | | | |
|----|----|------------------------------------|--------------------------------|---------------|----|----------------------------------|-----------------------------|-------|
| R1 | 9 | 強度行動障害 支援者養成研 修 | 動法人ペア・ サポート | 所内オンラ イン会議 | 4日 | 生活支援員 職業指導員 生活支援員 生活支援員 | 備瀬春奈 玉城慎吾 比嘉理奈 平良渉 | 講習研修 |
| R2 | 10 | 沖縄県相談支 援従事者初任 者研修 | おきなわ障 がい者相談 支援ネット ワーク | 所内オンラ イン会議 | 2日 | 生活支援員 生活支援員 | 備瀬春奈 比嘉理奈 | 講演・講習 |
| R2 | 10 | 施設における コロナウイル ス感染防止対 策 | 沖縄県社会 福祉協議会 | 所内オンラ イン会議 | 1日 | 管理者 支援課長 | 島袋紀男 宮城教綱 | 講演 |
| R2 | 11 | 草刈り機研修 | 林材業労災 防止協会 | 恩納村 | 1日 | 職業指導員 | 新里直哉 | 講習 |
| R2 | 11 | EM ぼかし作 り研修 | EM研究機 構 | 北中城村 | 1日 | 生活支援員 生活支援員 | 備瀬春奈 比嘉理奈 | 実践 |
| R2 | 12 | 知的障害のあ る犯罪行為者 への支援を学 ぶ研修会 | 国立のぞみ の園 | 所内オンラ イン会議 | 1日 | 支援課長 職業指導員 | 宮城教綱 大城貴洋 | 講演 |
| R3 | 1 | 福祉と医療と の連携研修会 | 国立のぞみ の園 | 所内オンラ イン会議 | 1日 | 支援課長 職業指導員 | 宮城教綱 大城貴洋 | 講演 |
| R3 | 2 | 強度行動障害 支援者養成研 修 | 特定非営利活 動法人ペア・ サポート | 所内オンラ イン会議 | 3日 | 生活支援員 職業指導員 生活支援員 生活支援員 | 備瀬春奈 玉城慎吾 比嘉理奈 平良渉 | 実践研修 |
| R3 | 2 | 福祉と医療と の連携振り返 り研修 | 国立のぞみ の園 | 所内オンラ イン会議 | 1日 | 支援課長 職業指導員 | 宮城教綱 大城貴洋 | 講演 |
| R3 | 2 | 本当の気持ち と出会うとき | おきなわふ くしオンブ ズマン | 所内オンラ イン会議 | 1日 | 支援課長 職業指導員 | 宮城教綱 大城貴洋 | 講演 |

3. 本年度中に実施した主な行事

| | | |
|-----|--|--|
| 4月 | 1日 9日 23日 | 創立32周年セレモニー 三者面談（個別支援計画についての父母及び扶養義務者・電話、訪問対応） さをり織り縫製ボランティア受け入れ |
| 5月 | 16日 27日 | 社会見学（新型コロナにより中止） さをり織り縫製ボランティア受け入れ 名護特別支援学校実習生受け入れ（新型コロナにより中止） |
| 6月 | 17日 17日 24日 25日 28日 | いしなぐ福祉会第1回理事会 避難訓練 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会定時評議員会 ティーボール大会（新型コロナにより中止） |
| 7月 | 22日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ |
| 8月 | 26日 | 福祉体験実習受け入れ（新型コロナにより中止） 救急講習会（新型コロナにより中止） さをり織り縫製ボランティア受け入れ |
| 9月 | 16日 19日 19日 23日 26日 30日 | 一般監査（県） 嘱託医による問診（新型コロナにより中止） バーベキュー さをり織り縫製ボランティア受け入れ ゆうあいスポーツ大会（新型コロナにより中止） アウトリーチ事業 |
| 10月 | 19日 27日 28日 30日 | 名護特別支援学校現場実習生受け入れ（2名23日まで） 健康診断 さをり織り縫製ボランティア受け入れ インフルエンザ予防接種 |

| | | |
|-----|---------------------------------|---|
| 11月 | 12日 19日 25日 30日 | 名護市民劇参加（新型コロナにより中止） 看護師による健康相談 避難訓練 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第2回理事会 |
| 12月 | 11日 19日 24日 26日 28日 | 大北小ジョブシャドウイング受け入れ1名 レク活動・忘年会 さをり織り縫製ボランティア受け入れ（新型コロナにより中止） 看護師による健康相談 仕事納め |
| 1月 | 4日 15日 27日 | 仕事始め・新春の集い 生年祝い（新型コロナにより中止） 餅つき大会（新型コロナにより中止） 看護師による健康相談 さをり織り縫製ボランティア受け入れ（新型コロナにより中止） 沖縄中央学園施設実習生受け入れ（新型コロナにより中止） |
| 2月 | 22日 24日 | 看護師による健康相談 ソーシャルワーク専門学校施設実習生受け入れ（新型コロナにより中止） さをり織り縫製ボランティア受け入れ（新型コロナにより中止） |
| 3月 | 17日 24日 30日 | 看護師による健康相談 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第3回理事会 |

4. 施設開放事業等の実施状況 (地域との交流状況等)

| | | |
|-----|-------------------|---|
| 4月 | 23日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ ボランティアを受け入れ、技術の向上を図る。また製品化することにより収入を増やし、工賃としての還元を多くする。 |
| 5月 | 27日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ 名護特別支援学校高等部現場実習生受け入れ（新型コロナにより中止） 自己の生活経験の拡大を図り、働く喜びと自信を持たせ、職場における生活に必要な基礎知識、技術、態度を養う目的で行われる。職場実習生を受け入れ利用者の自己啓発と親睦を図る。 |
| 6月 | 17日 24日 27日 | いしなぐ福祉会第1回理事会 さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会定時評議委員会 |
| 7月 | 22日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ |
| 8月 | 26日 | 福祉体験学習受け入れ（高校生）（新型コロナにより中止） 福祉に興味を持つ高校生を受け入れ障害者を取り巻く様々な課題を勉強して く機会とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ |
| 9月 | 25日 30日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ アウトリーチ事業 歌でお届けする音楽の宅配便。オペラ歌手の生演奏をまじかに肌で感じる。 |
| 10月 | 19日 28日 | 名護特別支援学校高等部現場実習生受け入れ（10月23日まで） さをり織り縫製ボランティア受け入れ |
| 11月 | 25日 30日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第2回理事会 |

| | | |
|-----|-------------------|---|
| 12月 | 11日 19日 22日 | 大北小ジョブシャドウイング受け入れ1名 働く人の姿を見学したり、インタビューを通して働くことについて知り考える機会とする。 ボウリング大会、忘年会 利用者の1年の労をねぎらう。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ |
| 1月 | 27日 | 生年祝い（新型コロナにより中止） 生まれ年を迎える友の喜びを皆で、分かち合い激励するとともに、これまで温かく見守ってくださった方々に感謝し、一歩成長する節目とする。 さをり織り縫製ボランティア受け入れ（新型コロナにより中止） 沖縄中央学園施設実習生受け入れ（新型コロナにより中止） |
| 2月 | 24日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ（新型コロナにより中止） ソウシャルワーク専門学校施設実習生受け入れ（新型コロナにより中止） |
| 3月 | 24日 30日 | さをり織り縫製ボランティア受け入れ いしなぐ福祉会第3回理事会 |